



ステップ1で見たように、「終活」は自分の「終わり」を意識した活動ではありませんが、それ以上に、これからの人生をいさきいと「活かす」ためのものでもあります。
このステップ2では、ひとまずここから、少しずつでかまいませんので、項目に沿って確認を進めていきましょう。

☑ 銀行口座・クレジットカードの確認

これだけ終活レベル☆☆☆

銀行口座はひとつ、クレジットカードは1枚だけという方は、それを133ページに記入すれば、この項目は終了です。

銀行口座が複数ある方は、①銀行口座をすべて書き出す、②年金振り込み用・公共料金支払い用・クレジットカード引き落とし用など各口座の用途も書き添えます。

クレジットカードが複数ある方は、①クレジットカードをすべて書き出す、②各カードがどの金融機関口座に紐づいているのかを確認します。

銀行口座もクレジットカードも、できれば2つから3つに整理できるとよいと思います。管理のしやすさからの概ねの目安ですので絶対ではありませんが、いわゆる「休

眠状態」のものを整理することから始めてみましょう。

記入は133ページへ

☑ 保有株式の確認・証券口座の整理

これだけ終活レベル☆☆☆

保有株式の銘柄、購入時期、購入時の株価、配当金額や配当日を書き出します。

どこの証券会社の口座で保有しているかの確認もしてください。

証券口座が複数あるときは、できれば一本化を、難しければ数をできるだけ整理してみてください。

記入は133ページへ

☑ コレクションの行き先を決める

これだけ終活レベル☆☆☆

大好きで集めたフランス人形、ミニカー、フィギュアなど……。また、海外旅行で買い集めた各国の置物など、趣味や嗜好品の「コレクション」は、「行き先」を決めます。故人の大切にしてきたコレクションを処分するのは、ご家族にはつらいものです。ご自分で処分して数を減らしたり、どなたかに譲ったりすることのほかに、「自分では処分できないけれど、亡きあとには全部処分してかまわない」といった意向をご家

族に伝えておく、あるいは書き記しておくのもよい方法です。

記入は133ページへ